

奈良先端科学技術大学院大学  
創立30周年記念事業実施要領



令和2（2020）年12月

30周年記念事業実施プロジェクトチーム

## 目 次

I 創立30周年記念事業の基本的な考え方	1
1. 基本理念	1
2. 実施方針	1
3. 実施期間	1
4. 記念ロゴマーク	2
II 創立30周年記念事業実施計画	3
1. 記念式典	3
2. 30年の歩みを振り返る事業	3
3. これからの30年の発展を具体化する事業	3
4. 冠事業	4
5. 生駒市市制50周年記念事業との連携	4
6. 記念事業を支える事業	4
III 記念事業の推進体制	5
資 料	6
(1) 本学主催冠事業(案)の一覧	6
(2) 本学と他機関共催の冠事業(案)の一覧	7

# I 創立30周年記念事業の基本的な考え方

---

## 1 基本理念

奈良先端科学技術大学院大学は、令和3（2021）年10月1日に創立30周年という大きな節目を迎える。これまでの30年に感謝するとともに、これからの30年の本学の更なる発展を見据えて、創立30周年記念事業を実施する。

学生や教職員、国内外の関係機関等とともに発展してきた30年を振り返り、この間培ってきた実績を継承し、本学の強み・特色を飛躍的に発展させていく。さらに、関係機関、地域と一体となって記念事業を展開することで、これから先の30年を担うべく次の世代へとつなげていくながら、先端科学技術の基盤となる情報科学、バイオ、物質の3分野に係る研究の深化と融合を推進するとともに優れた研究成果に基づく高度な教育により人材を育成し、もって科学技術の進歩と社会の発展に貢献することを目指す。これによって、本学の将来像である「先端科学技術研究の新たな展開を先導する国際的な教育研究拠点としての地位」の実現に向けた出発点とする。

## 2. 実施方針

記念式典や記念となる事業（以下「記念事業」という。）の実施にあたっては、基本理念を踏まえ、次の視点に基づいて取り組む。

- (1) 生駒市と連携して地域住民に還元できるような取組を行う。
- (2) これまでの30年を振り返り、本学の発展を支えてきた先人たちに改めて感謝するとともに、本学の知名度向上や愛着・誇りを高める。
- (3) 次の30年を見据えた新たな取組につなげる。

なお、事業実施にあたっては、一過性の事業とせず、継続性のあるものを目指す。

## 3. 実施期間

令和3（2021）年1月1日～令和3（2021）年12月31日

#### 4. 記念ロゴマーク



##### ■コンセプト

スローガンの「無限の可能性、ここが最先端」をロゴに落とし込みました。「30」を「∞マーク」と掛け合わせ「無限の可能性」を表現しつつ、感嘆符をバトンに見立て、NASURA が走っている姿と組み合わせることで、時代の最先端を作り出す「アイデア」を次の40周年、50周年…未来へ継承していくという思いを込めました。

## Ⅱ 創立30周年記念事業実施計画

---

記念事業は、「記念式典」、「30年の歩みを振り返る事業」、「これからの30年の発展を具体化する事業」、「冠事業」、「生駒市市制50周年記念事業との連携事業」及び「記念事業を支える事業」で構成する。

### 1. 記念式典

日 時 令和3（2021）年10月2日（土） 14：30～18：30  
会 場 奈良春日野国際フォーラム  
内 容 記念式典、記念講演会及び記念祝賀会

なお、記念式典では本学が入学式の恒例行事として実施している「狂言」を、記念講演会では本学がある奈良県の魅力を発信してもらうため、東大寺別当に講演いただくなど、特色を出す。

### 2. 30年の歩みを振り返る事業

#### （1）30周年記念史の作成

30周年を契機として、特に20年からの10年間の取組内容をフォーカスし、「30周年記念データ集編集ワーキング」のもと、令和4（2022）年3月までに記念史の作成を行う。

具体には、20部の保存冊子を作成するとともに、データ集を作成し、記念式典出席者にはUSBにて配付する。

#### （2）ホームページにおける本学の30年の歩みの公表

本学ホームページにおいて、これまでの本学の取組や活動等を紹介、まとめることで、これからの30年を作っていくための基盤とする。

具体には、特設のページを開設し、ビジュアル年表等を設ける。

### 3. これからの30年の発展を具体化する事業

- ・次世代融合領域研究推進プロジェクトに関するシンポジウム開催
- ・SDGs（持続可能な社会）、AIに関するシンポジウム開催

#### 4. 冠事業

学内各部門で既の実施している事業、新たに実施する事業等のうち、一部を記念事業として冠付けを行う（6頁参照）。

なお、冠事業の実施に当たっては、より協創を深める等、次の30年につながるような工夫を行い、実施する。

#### 5. 生駒市市制50周年記念事業との連携事業

生駒市は、令和3（2021）年11月1日で市制施行50周年を迎えることになり、令和2（2020）年11月1日から令和4（2022）年3月31日までの間、記念事業を実施する予定である。

本学の創立20周年の際も同市と連携を取った経緯もあることから、今般も同市と連携事業を行う。

具体には、前回も実施した横断幕の設置に加えて、両者主催のシンポジウムの開催、ロゴマークやマスコットのタイアップ（同市に許可申請予定）したグッズの作成等を試みる。

#### 6. 記念事業を支える事業

##### （1）PR事業

記念事業をより効果的なものとするため、学外に向けて積極的なPRを行う。

##### ア. ホームページやSNS等による情報発信

本学ホームページやSNS等、様々な媒体を活用し、本学が30周年を迎えることを広く周知するとともに、記念事業に関する情報の発信を行う。

また、広報誌せんたんにおいて、記念事業などを紹介する特集号を発行する。

##### イ. 記念ロゴマークの積極的活用

記念ロゴマークは、本学の印刷物やPRグッズに使用するほか、本学が主催する会議、イベント等において積極的に頒布する。

##### （2）寄附等による資金調達

創立30周年には、できるだけ多くの方々に関わっていただくことを念頭に、寄付という形で協力できる・協力したいという方に対して、記念事業の参加の一つの形として、広く寄附等を募集する。

### Ⅲ 記念事業の推進体制

---

記念事業の実施に当たっては、この実施要領に基づいて実施するものとし、必要に応じて役員懇談会に付議して決定・実施することとする。

記念事業の円滑かつ効率的な推進を図るため、次の推進体制を設ける。

#### 30周年記念事業実行プロジェクトチーム（令和2年6月12日設置）

役割	氏名	役職名
リーダー	渡邊 五郎	理事・事務局長
サブリーダー	松山 篤	企画・教育部長
	松本 健一	情報科学領域長
	橋本 隆	バイオサイエンス領域長
	太田 淳	物質創成科学領域長
	高橋 稔	研究・国際部長
	島崎 正弘	管理部長
	堀内 伸也	企画総務課長
	有賀 崇晶	企画総務課課長補佐
	家門 直樹	企画総務課総務係長
	近藤雄一郎	企画総務課渉外企画係長

## 資 料

### (1) 本学主催の冠事業（案）の一覧（令和2年12月時点）

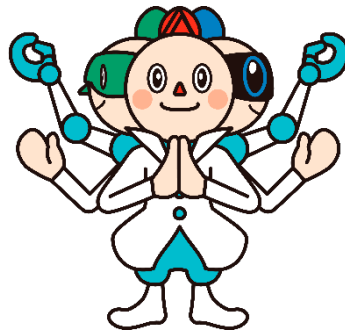
	事業名（所掌部門）	日程	場 所
1	令和2年度国際交流懇話会 （国際課）	令和3年1月	ミレニアムホール
2	留学生と留学生採用を考える企業との交流会 （教育支援課）	令和3年1月21日 ～22日	オンライン、研修ホール
3	NAIST JOB FAIR 2021 （教育支援課）	令和3年2月	オンライン
4	受験生のためのオープンキャンパス2021 （教育支援課）	令和3年2月20日、5月	本学又はオンライン
5	デジタルグリーンイノベーションセンター・キックオフシンポジウム （デジタルグリーンイノベーションセンター）	令和3年4月	ミレニアムホール
6	受験生のためのオープンキャンパス （教育支援課）	令和3年5月	本学又はオンライン
7	第35回奈良先端大産学連携フォーラム （研究協力課）	令和3年7月頃	中之島センタービル （大阪市）
8	同窓生講演会 （教育支援課）	令和3年8月 ～10月頃	未定
9	OBOG 留学生との交流会 （教育支援課）	令和3年8月 ～10月頃	未定
10	奈良先端大東京フォーラム2021 （研究協力課）	令和3年10月頃	東京都内
11	公開講座2021 （企画総務課）	令和3年10月の土曜日のうち3日間	ミレニアムホール
12	オープンキャンパス2021 （企画総務課）	令和3年11月頃	本学
13	ホームカミングデー （教育支援課）	令和3年11月頃	本学
14	CAREER FORUM （教育支援課）	令和3年12月	ミレニアムホール
15	NAIST JOB FESTA （教育支援課）	令和3年12月	ミレニアムホール
16	第13回奈良先端大男女共同参画推進セミナー （男女共同参画室）	未定	本学



(2) 本学と他機関共催の冠事業(案)の一覧(令和2年12月時点)

	事業名(所掌部門)【共催先】	日程	場所
1	CU-NAIST-TLL Trilateral Symposium(予定) (バイオサイエンス領域) 【 <u>チュラロンコン大学(タイ)、テマセク研究所(シンガポール)</u> 】	令和3年6月 ~9月頃	本学
2	けいはんな学研都市7大学連携「市民公開講座2021」(予定) (企画総務課) 【 <u>同志社大学、同志社女子大学、大阪電気通信大学、京都府立大学、奈良学園大学、京都大学、国立国会図書館関西館</u> 】	令和3年8月 ~9月頃	未定(学外)
3	奈良先端科学技術大学院大学創立30周年記念・生駒市制50周年記念連携シンポジウム(仮称) (企画総務課) 【 <u>生駒市</u> 】	未定	未定(学外)
4	国際共同研究室成果報告会(仮称) (研究推進機構) 【 <u>カリフォルニア大学デービス校(アメリカ)、エコール・ポリテクニク(フランス)、プリティッシュコロンビア大学(カナダ)</u> 】	未定	本学

※ 上表(1)及び(2)は、令和2年12月現在の予定事業であり、追加や変更を行う可能性がある。



NASURA (ナスラ)

奈良先端科学技術大学院大学  
30周年記念事業実施プロジェクトチーム（企画総務課）

---

〒630-0192 奈良県生駒市高山町 8916-5 電話 0743-72-5024

<http://www.naist.jp/>

Email [somu@ad.naist.jp](mailto:somu@ad.naist.jp)